

スマホ・携帯型ゲーム機は安全設定が必須です!

～子どもだけでなく大人が使うスマホにも必須!～

①従来型携帯電話とは異なるスマホの安全設定

従来型携帯電話は携帯電話会社が安全設定の責任を肩代わりしていました。

スマホはパソコンと同じですから安全設定は子ども、大人に関わらず利用者の責任になります。パソコンにウイルス対策ソフトを入れるように、スマホについても1台ずつ安全設定を行うことが必要です。

特にスマホやネットに詳しくない子どもには、ワンクリック詐欺などの予防に有効なのでセキュリティとフィルタリングの両方を設定しておくことを強くお勧めします。



③機種によって異なる安全設定

1) i-OS (i-Phone, i-Pod touch, i-Pad)

標準機能の中に安全設定が含まれています。設定画面の「機能制限」の項目です。

i-OSの仕組みはウィルスが作りやすく流通しにくいものになっており現時点ではウィルスは出回っていません。反面、高機能のフィルタリングアプリは作れず、使用時間の制限、アプリのブロックなど、今は十分な安全対策がとれません。

2) Android

安全設定機能は標準ではありません。セキュリティアプリ、フィルタリングアプリの導入が必須です。有償ですが使用時間の制限、導入するアプリの種別制限、サイト利用条件の設定など十分な機能をもったフィルタリングアプリが出ています。

(日本PTA全国協議会推薦 I-フィルター等)

※携帯会社など信頼できる企業から無償提供されている以外の無料セキュリティアプリは危険です

3) 携帯ゲーム機

各社とも標準で安全対策設定機能があります。ゲーム機各社のホームページをご確認ください。



②安全設定は2種類

1) セキュリティ(ウィルス対策) …ウィルス、不正アプリの侵入を防ぎスマホや携帯を守るソフト。

2) フィルタリング …詐欺サイト、薬物販売等有害サイトや、指定外アプリをブロックするソフト。

※パソコンのセキュリティソフトは両方の機能を持っていますが、スマホアプリは発展途上でセキュリティとフィルタリングの両方を設定する必要があります。

監修 特定非営利活動法人子どもメディア

お気軽に相談ください。

非行相談・子どもの悩み相談

子ども総合センター
戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた tel.093-881-4556

24時間子ども相談ホットライン tel.093-881-4152

北九州少年サポートセンター
戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた tel.093-881-7830

思春期さぼーと北九州「こころの相談室」
小倉南区葉山町1-1-7 小倉少年鑑別支所 tel.093-965-1112

架空請求・ケータイなどの消費トラブルの相談

北九州市立消費生活センター
戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた tel.093-861-0999

相談窓口は 門司相談窓口 tel.093-331-8383

各区役所にもあります。小倉北相談窓口 tel.093-582-4500

(戸畑区を除く) 小倉南相談窓口 tel.093-951-3610

若松相談窓口 tel.093-761-5511

八幡東相談窓口 tel.093-671-3370

八幡西相談窓口 tel.093-641-9782

保護者の皆様へ

スマホ社会の危険

～家庭で育てる対応力～



塾帰りの連絡に必要

卒業前に絶対必要

友だちはみんな持っている



スマートフォン(スマホ)や携帯電話(ケータイ)について、お子さんからこんなことを言われていませんか。

また、音楽プレーヤーや携帯型ゲーム機を、無線LAN(WiFi)でインターネットにつなぎ、スマホと同じように使っている小学生、中学生がたくさんいることをご存じですか。

スマホは犯罪や高額な損害賠償に繋がるリスクのある道具です。本来は社会的な力が十分身につけてから持たせるべきものです。

スマホ・ネットを使いたいとお子さんが言い出したときは、こう考えてください。

スマホ・ネットへの対応力

社会的な力

を育てるチャンス!

最終的に「自律し自分を守れる大人」に育てることが目標

子どもは失敗を繰り返すもの。その過程で対応力が育つ

失敗が致命的なトラブルにならないように保護者が十分対策する

知っていますか? スマホ社会の危険性

～「わが子に起きる」と想像できない親では守れません～

① 24時間365日つながる人間関係のストレス、トラブル

LINE、ツイッター、メールなどで何十人もの友だちと常につながっている今の子ども達。日に1,000通を超すメッセージが届く子もいて、片時もスマホを手放せない状態に。また、軽はずみなメッセージやメール特有の省略した言葉のやりとりから、トラブルやいじめにつながり、自殺に至ったケースも。

② 生活習慣が乱れるだけでなく、メディア依存にまで。

スマホ・ネット・ゲームの世界にはまって、自分の意志では止められない子ども達が続出。昼夜逆転の生活や、不登校に。不安感や強迫観念が強くなり、暴力的行動が引き起こされることも。

③ 性暴力、児童ポルノ、ストーカー事件

LINEなどのSNSを使って児童・生徒が誘い出され、性暴力や児童ポルノの被害にあう事件が全国で年間1,000件以上発生。プロフィールや書き込みからストーカー被害に遭い殺害される事件も。

④ 携帯型ゲーム機で小学生にもネット犯罪被害続発

ネットにつながる携帯型ゲーム機。子ども達の間で、ゲーム機1台1台についているフレンドコードをネット上の掲示板で交換することが流行。フレンドコードを交換した相手とはゲームができるだけでなく、メッセージ、画像、動画などの交換も可能に。ゲーム機から小学生が性暴力や児童ポルノ被害に遭う事件も発生。

⑤ 不当請求・高額請求

「無料ゲームサイトのつもりで遊んだ」「怪しいサイトの『入口』をクリックした」等により、高額な利用料を請求されるなどのトラブルが続発。子どもがクレジットカードで有料アイテムを勝手に購入して百万円以上の請求を受けた事例も。

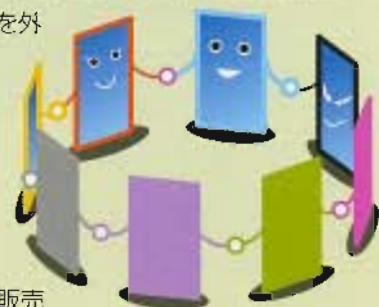
⑥ 安易な情報発信、個人情報の流出による被害

SNSや動画サイトなどネット上の公開の場に、非行行動、裸の写真、誹謗中傷、犯罪予告などを書き込んでしまい、犯罪として検挙される事例も。犯罪にならなくても進学や就職に悪影響が。悪質なアプリだけではなく、LINEなどのSNS等も電話番号や位置情報、内部データなどを外部送信しています。

ツイッター等書き込みを販売している企業も。

⑦ 薬物・危険物の販売

法律で禁止された大麻・覚せい剤や違法ドラッグの販売サイトがあり誰でも購入できます。殺傷力のある刃物、モデルガン、火薬等の販売サイトも。子どもたちが興味本位で手を出したらどうしますか?



スマホ社会の危険

～家庭で育てる対応力～



親子の対話で対応力を育てましょう!

スマホ・ネットを使うには社会的な力が必要です。お子さんが、スマホやネットを使いたいと言いつつ、社会的な力(=スマホ・ネットの対応力)を育てるチャンスです。付録の「スマホ・ネット使用目的シート」を使って話し合いを始めましょう!

【スマホ・ネット使用目的シートの使い方】

1. 利用目的、理由、危険性を子どもが書き出す

お子さんに使いたい機器名、機能や用途、それを使いたい理由、危険だと思うことを書いてもらいましょう。スマホ・ネットの代金は親が書き入れ、もし毎月のおこづかいがスマホ・ネットの代金分増えるとしたら何に使うかを考えて書きだしてもらいましょう。

2. スマホ・ネット使用能力チェック

シートの「スマホ・ネット使用能力チェック」をお子さんにやってもらいましょう。「はい」か「まだまだ」のどちらかに○を付けてもらいます。お子さんが書き終わったら、親から見てお子さんの「使用能力」が「はい」か「まだまだ」か赤ペンで○を付けてください。

★シートの内容が難しい!というお子さんには・・・

シートの漢字、言葉、文章の意味を親の説明なしで理解できるレベルでないならば、最も重要な「言葉を使う力」が足りていないということです。スマホやネットを使わせてはいけません。

3. 親子で話し合う

まず、使用能力チェックについて話し合いましょう。親子で○が違うものについて、なぜそう思うか親子で話し合いましょう。本当は、親から見て全部「はい」でなければ安全に使うことはできません。「まだまだ」が多いほど厳しい約束が必要です。次に使用目的について話し合いましょう。目的・理由が親を納得させられるものでなければ使用目的から外しましょう。

★使用目的が「家族との連絡」だけのとき

- ・小学生なら子ども用ケータイ (料金はスマホの1/5以下)
- ・中学生ならネット契約を外した従来型携帯 (料金はスマホの1/2以下) を検討しましょう。

4. 使用機能、禁止事項を決める

使用目的、危険性、対応力の状態を親子で考えて、使用機能の範囲と禁止事項を決めシートの裏面に書き出しましょう。

5. 約束を作る

約束は「守る人が作る」ものです。スマホ・ネットの約束例を参考に、子ども自身で自分の体や心の健康、将来のことを考えて約束を作ってもらい裏面に書き出してもらいましょう。

★必ず入れる約束

- ①夜は 時までで止める (どんなに遅くても小学生は21時、中学生は22時)
- ②自分の部屋に持ち込まない
- ③何かあったら親に相談する

約束を破ったときこそ 子どもの対応力を高めるチャンス!

親子で対応力を高めていくために、イエローカードとチャンスゲームを取り入れましょう。

■イエローカード

- 1) 約束を破ったときはイエローカード
- 2) 以下の3つについて話し合い次にどうするかを決める
 - ・なぜ約束を破ったのか
 - ・どうしたら守れるようになるか
 - ・そのために親が協力できることはあるか
- 3) イエローカードが3枚たまるとレッドカード (レッドカードは1か月の使用禁止(通話機能に限定する))
- 4) チャンスゲーム達成でイエローカードを1枚消せる

■チャンスゲーム

- 1週間毎日夕食後に家族と話す時間を30分作る
- 1週間毎日夜のスマホ使用を止め22:00までに寝る
- 「スマホを使用して気付いたこと」をテーマに作文を書く
- 将来の夢について時間を取って親子でゆっくり語り合う



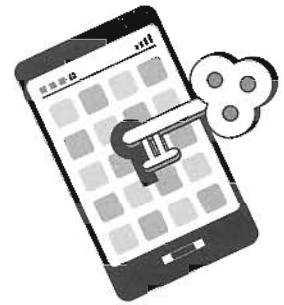
使用機能

禁止事項

1	
2	
3	

スマホ・ネットの約束(例)

- 1) スマホ・ネットの所有権と管理責任は保護者にあり、利用料は全額保護者が払う
- 2) スマホ・ネットの使用目的、禁止事項を守る
- 3) 使用時間は__時～__時(遅くても小学生21:00、中学生22:00まで)
- 4) 自宅での使用場所は_____として自分の部屋に持ち込まない
- 5) フィルタリング、セキュリティ等の安全設定を外さない
- 6) 少しでも困ったとき、問題があるときは、すぐに保護者に相談する



スマホ・ネットの約束

私は次の約束を守ります

_____年 月 日 使用者:

約束を守ることに協力します

_____年 月 日 保護者:

1	
2	
3	
4	
5	
6	

スマホ・ネット使用目的シート

自分がスマホ・ネットで「使いたい機能や用途」について書き出し、
それを使いたい理由、それを使ったときの危険を考えて表を書いてみましょう。

使いたい スマホ・ネット機器			
使いたい機能や用途	使いたい理由	使ったときの危険	保護者の意見
使いたい機能や用途を全部やったときの1ヶ月のスマホ・ネット代金			円
もし毎月のおこづかいがスマホ・ネット代分増えたら何に使いますか？			
今、あなたにスマホ・ネットは必要ですか？			

スマホ・ネット 使用能力 チェック

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| ・使用目的がはっきりしている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |
| ・危険性を良くわかっている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |
| ・自分の気持ちや考えを言葉や文章で人に伝えられる | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |
| ・テレビやゲーム等電子メディア機器の使用時間を自己管理できる | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |
| ・自分に批判的な意見、反対する意見でも聞き入れることができる | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |
| ・保護者に相談することが自分の責任だと理解し実行できる | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |
| ・自分のためになる約束を自分で作り、それを守ることができる | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> まだまだ |